

令和2年度に向けた我が園の教育ビジョン

作成年月日：令和元年12月13日

伊丹市立みずほ幼稚園（学級数 2 学級、児童数 40 人）

1 本年度の取り組み状況（11月末現在）

- (1) 子供一人一人が自信をもって生き生きと生活を進めることが出来る保育実践。講師を招聘し年3回園内研究会を実施。
- (2) 子供の運動発達に即したリズム運動『みずほ動物園』等を実施し、しなやかに動く体づくりを実践。
- (3) 4歳児5歳児合同の異年齢保育、緑幼稚園・北保育所との3園交流や瑞穂小学校との交流等、様々な人とのかかわりから自信をもって主体的に生きる力を培う保育の取り組み。
- (4) 教育時間終了後の教育活動『みずほタイム』を年9回実施。
- (5) チューリップ学級（特別支援学級）の通級指導、また特別支援教育充実のための啓発や情報の発信。

2 めざす幼稚園像

- (1) みんなの幼稚園（地域に開かれた幼稚園）
- (2) ずっと遊んでいたたい幼稚園（安心・安全な幼稚園）
- (3) ほがらかな幼稚園（明るく開けた幼稚園）

3 めざす子ども像

- (1) 自分の思いや考えを表現する子（自己発揮できる子供）
- (2) しっかりと話が聴ける子（学びの自立をしている子供）
- (3) 自分で考え行動する子（自信をもっている子供）
- (4) 思いやりのある子（自尊感情をもっている子供）
- (5) 仲間と共に伸びる子（協同・協働する楽しさを味わっている子供）

4 めざす教師像

- (1) みずから資質向上のために努力・研鑽をする教師
- (2) ずっと子供の思いに心を寄り添える教師
- (3) ほっとする温かさ・感性をもっている教師

5 我が園の特色

- (1) 一人一人の子供理解を職員全員で共通理解し、きめ細やかな指導と教育計画に添った豊かな環境構成・教師の援助の元、一人一人の学びになるよう努めている。
- (2) 桜、もみじ、どんぐり、イチヨウ等の木々、びわや柿、ざくろや銀杏等を収穫して会食する等、季節の移り変わりに触れたり、実りの喜びを感じたりすることができる自然環境。
- (3) 家庭や地域、小学校との連携が図りやすく、協力体制があり、子供の育ちを組織的に支えていくことができる。
- (4) 特別支援教育の拠点園として関連施設と連携を図り特別支援教育の充実に向けた取り組み。

6 我が園の研究概要

研究主題 「自ら心を動かし育つ仲間作り」
～主体的に遊びや生活を進める幼児を育てるための環境構成と教師の
援助のあり方を探る～

7 学力向上に向けた取り組み

- (1) 様々な活動に自信をもって意欲的に取り組み、達成感や満足感など自信に繋がる様々な感情を味わえる経験を多くもてる保育計画。
- (2) 絵本の読み聞かせの場の確保、また自分の思いや考えを伝える、互いの思いや考えを聞く場の設定等、「聞く力」「話す力」を培える保育の工夫。
- (3) 学習に集中して取り組める姿勢保持ができるための体づくり。
- (4) 協同・協働体験ができる活動を取り入れ、仲間と共に学ぶ楽しさを味わえる保育の実践。

8 教職員の勤務時間の適正化に向けた取り組み

- (1) 職員会の縮小、事務の簡略化、定時退勤の実施他、効率的・能率的に仕事を進める業務改善。
- (2) 職員一人一人が業務改善に向かう意識改革。

9 今後に向けて

- (1) 子供の体づくりに向けた保育実践。
- (2) 地域・保護者とともに連携し子供の育成を図る。
- (3) 近隣の小学校や幼稚園、保育所の教師や保育者と連携を深め、園児・児童の交流を図り、学校教育のスタートとした幼稚園教育の取り組み。
- (4) 特別支援教育の拠点園とした活動。

伊丹市立みずほ幼稚園 園長 三好 由起子

我が園のHPのアドレスは・・・ <http://www.k-mizuho.itami.ed.jp/>